

年 月 日

仙南地域広域行政事務組合

消防署長殿

住 所

申告者 職業(職)

氏 名

り災申告書(車両・船舶・航空機用)

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	<input type="checkbox"/> 占有者・ <input type="checkbox"/> 管理者・ <input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他()	
	り災場所				
2 車 両	運転者氏名		購入年月		
	用途別		購入金額		
	車両番号		年 式		
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名		船名・機名		
	用途・機種		就航年月		
	トン数・最大離陸重量		購入金額		
4 積 載 物	品 名	数 量	り災別	使用年数	購入時価格(円)
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
			<input type="checkbox"/> 焼損・ <input type="checkbox"/> 消火・ <input type="checkbox"/> 爆発		
	り災物件との関係		所有者・管理者氏名		
5 火 災 保 険	契 約 会 社 名			保 険 金 額 (万 円)	
6	今後の連絡先	氏名	電話		

り災申告書（車両・船舶・航空機用）記載要領

（1の欄）

- 1 り災物件と申告者との関係は、当てはまるものにチェックをしてください。
- 2 り災場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

（2の欄）

用途の欄には、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。

車両番号の欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号などを記入してください。

（3の欄）

用途・機種 of 欄には、客船、貨物船、観測船、練習機などの別を記入してください。

（4の欄）

- 1 積載物の欄には、損害を受けた物件の品名と数量を記入し、損害を受けた物件の購入時の価格と使用年数を記入してください。
- 2 り災別の欄は、当てはまるものにチェックをしてください。
 - (1) 焼損：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、熔融又は破損したもの
 - (2) 消火：消火のために受けた水損、破壊、煙により汚れたもの、運び出すときに壊れたもの
 - (3) 爆発：爆発により、壊れたもの
- 3 使用年数は整数とし、1年未満の端数は切り捨てとします。
- 4 り災物件との関係については、申告者と積載物の所有者、又は管理者が異なる場合のみ、所有、管理の別及び氏名を記入してください。

（5の欄）

- 1 車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万円単位で記入してください。

（6の欄）

申告者に連絡する場合がありますので、連絡先を記入してください。

（備考）

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 3 火災によるり災証明を申請する場合、この申告書が出ていると早く交付することができます。
- 4 この申告書は、鉛筆等を避け、黒ボールペン等で記入してください。
- 5 この申告書で分からないことがありましたら、最寄りの消防署までご連絡ください。